

# 岐阜県

定数：5名

立候補者数：3名



氏名 西川 正一郎

都道府県士会 岐阜県

年齢 46

勤務先名称 タック株式会社



氏名 和田 範文

都道府県士会 岐阜県

年齢 58

勤務先名称 西濃厚生病院

### 協会・士会役員歴／立候補の趣旨

#### 【協会・士会役員歴】

2001～2016 大阪府理学療法士会泉州ブロック 広報部部长  
 2012～2013 大阪府理学療法士会 広報部 副部长  
 2013 第8回大阪府理学療法士会泉州ブロック 新人症例発表会 準備委員長  
 2014 第54回近畿理学療法学会 運営委員  
 2016～2019 (一社)大阪府理学療法士会 泉州ブロック ブロック長  
 2016～2020 日本予防理学療法学会 運営幹事  
 2019～2023 岸和田市理学療法士会 会長  
 2020～現在 (一社)日本予防理学療法学会 国際委員会、広報委員会  
 2020～2021 日本理学療法士協会 新型コロナ対策本部 理学療法業務等担当  
 予防領域班  
 2021 第8回日本予防理学療法学会学術大会 大会長

#### 【立候補の趣旨】

岐阜県理学療法士協会の皆様へ  
 私は、この度日本理学療法士協会の代議員に立候補させていただきました  
 西川正一郎と申します。  
 理学療法士業界において、より広く、より深く理学療法の分野に貢献するため、  
 皆様と共に協力し、理学療法の発展と向上に努めたいと考えております。  
 これまでの協会・士会役員における経験を通じて、理学療法の実践や普及に貢献する  
 ことができると確信しております。また、現場での経験から得た知見や、さまざまな  
 役職を通じて培った貴重な経験を活かし、日本理学療法士協会の代議員として、  
 会員の皆様の声を代弁し、理学療法の更なる発展に寄与していきたいと考えております。  
 日本理学療法士協会の一員として、共に理学療法の未来を築いていくために、  
 皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

### 協会・士会役員歴／立候補の趣旨

2008年6月～2018年5月 岐阜県理学療法士会 理事  
 2011年4月～現在 日本理学療法士会 代議員  
 コロナ禍で様々な活動に制限あったが、士会や協会に対しては変わらず  
 各方面より大きな役割や期待が寄せられています。それらにに  
 応えられる活動や経験を、引き続き皆様と共有していきたいと考えます。



氏名 原 司

都道府県士会 岐阜県

年齢 42

勤務先名称 特別養護老人ホームシクラメン

### 協会・士会役員歴／立候補の趣旨

#### 【県士会活動】

平成27年度～平成29年度 (公社)岐阜県理学療法士会 東濃支部 支部長  
平成29年度～平成30年度 (公社)岐阜県理学療法士会 理事・支部局長

#### 【協会活動】

平成26年度～ (公社)日本理学療法士協会 代議員  
平成28年度 (公社)日本理学療法士協会  
組織・規則等検証ワーキンググループ委員  
令和4年度～ (公社)日本理学療法士協会  
令和6年度介護報酬改定に係る要望等のあり方検討会  
介護報酬(機能訓練)構成員

私は介護保険施設で勤務し地域で活動する中で行政や他団体との関わりの重要性を学んでおります。地域における理学療法士の活動が広がっている中、「地域の中で理学療法士のすべき役割はまだまだある」そう確信しております。制度的な問題も少なからずございますが、病院・施設内、理学療法士間のみといった閉鎖的な活動ではなく、さらなる役割の拡大に向けて努力していかなくてははいけないと考えます。また協会は、短期間で会員数が増加し20歳・30歳代の若い団体であり、新人理学療法士への教育が重要です。その教育において特に、理学療法技術向上といった学術教育はもちろんのことですが、社会における理学療法士の役割等について考える職能教育、協会に新人理学療法士が参画できる教育が重要であると考えます。

若い理学療法士が急増する中、理学療法士として誇り・やりがいをもち働くため、協会が「変化する社会」に柔軟に対応できる組織、そして新人理学療法士一人ひとりが将来を考え自ら行動できる組織であることを目指し、私たち中堅理学療法士が次世代の理学療法士に対しシームレスな橋渡しができるよう微力ながら努力していきたいと考えます。